



表彰を受けられた皆さん

市政功労者6人と2団体を表彰

—市政功労者表彰式・嘱託員連絡会議—

市では五月二十一日、カルチャーセンターで「市政功労者表彰式・嘱託員連絡会議」を開きました。会議には、嘱託員、市の関係者約百五十人が出席。市政功労者表彰式では、市政の振興に功績のあった六人と二団体が市長から表彰されました。続く嘱託員連絡会議では、今年度の重点施策を市長が説明。「白根北中学校建設や北部地域のコミュニティセンター建設などの大規模事業を円滑に完成させたい」と話し、嘱託員の皆さんに理解と協力を求めました。

●表彰を受けた方々
 【自治功労】
 ▽高橋健さん（五十五歳・西笠巻新田一） 多年にわたり市の

教育行政の振興に寄与された功績

▽笠原清哉さん（七十歳・清水） 多年にわたり社会教育と公民館活動の振興に寄与された功績

▽斎藤重定さん（四十八歳・新町乙） 多年にわたり社会体育と公民館活動の振興に寄与された功績

若さと英知で頑張ります 3年度 成人式

五月三日、時折小雨が降るあいにくの天気の中、カルチャーセンターで成人式が行われ、晴れ着姿の三百五十人余りが出席しました。この日、成人式を迎えたのは四百五十人（男二百三十二人、女二百十八人）。新成人を代表して山際実美さん（東萱場）、騰川あゆみさん（中小見）が「若さと英知で市の発展のために頑張ります」と誓いの言葉を述べました。

また、新潟・市民映画館シネ・ウインド代表の斎藤正行さんが「グローバルな青春論」と題して記念講演。現在長岡市に市民映画館を作ろうと運動を進めている斎藤さんは、目的を持って行動してほしいと、体験を踏まえた激励の言葉を贈りました。



白井）白根総合公園に樹木を寄付された功績

▽新潟運輸株式会社（新潟市） 市道改良工事に伴い、道路拡幅用地を寄付された功績

▽白根ライオンズクラブ 白根小にトランペット隊のユニホームを寄付された功績



新緑の白根路を走る白根マラソン。今年は、五月十二日に行われました。五回目を迎えたこの大会には、県内各地から三百四十五人が参加。市内からも八十八人が参加しました。

参加選手は、五、十、二十、ハーフ、それぞれの距離を目指し、午前九時三十分、産業厚生会館前を一齐にスタート。中ノ

自己の記録に挑戦 第5回 白根マラソン

口の川面や、堤防下に広がる果樹園を見ながら懸命に走ります。自己の記録に挑戦する人、団体を楽しく走る人、それぞれの目的を持ってゴールを目指します。今回は、市内の中学生の参加も多く、沿道には垂れ幕を持って応援する父兄の姿も見られました。大会の結果は、十三ページをご覧ください。

議会の動き・臨時会

議長に星野功氏、副議長に小林仁市氏

改選後初めての平成三年第二回白根市議会臨時会が、五月十四日開催され、新しい議会の人事が決まりました。また、提案された四議案を原案どおり承認、可決しました。

議事人事

議長・副議長の選挙の結果、議長に星野功氏、副議長に小林仁市氏が当選されました。また、常任委員の選任、白根衛生センター組合と白根地区消防事務組合の議会議員選挙も行われました。



議長 星野 功 (60歳・鍋沼)
 副議長 小林 仁市 (54歳・朝捲)

承認・可決された主な議案

- 監査委員（議会選出）の選任 石田豊実氏（六十一歳・庄瀬） 任期は四年
- 2) 任期は四年

前助役の小林啓一郎氏が七十八歳・白井が、五月十三日、病気のためご逝去されました。

同氏は、大正十四年から三十八年間にわたり市（町・村）職員として勤められ、総務課長、福祉事務所長などを歴任されました。その後、助役を昭和三十八年十月二日から平成元年六月三十日までの七期二十五五年九

前助役 小林啓一郎氏ご逝去



カ月の長い間、勤めてこられました。ごめい福をお祈りいたします。

白根市税条例、都市計画税の一部改正

地方税法の一部改正に伴い改正しました。四月一日から施行となります。

市税条例の改正の主なものは、市民税の所得割の税率の適用区分が引き上げられたこと、所得割と均等割の非課税限度額が引き上げられたことなどです。また、固定資産税は、評価替えに伴う急激な税負担を緩和する処置が行われたことと、免税点の引き上げなどが行われています。

都市計画税の一部改正は、固定資産税の改正に伴う改正です。

●平成二年度一般会計補正予算（第八号）専決処分

歳入歳出にそれぞれ一億六千万円を追加し、予算総額を九十八億九千七百八十九万円としました。

二年度の決算見込みは、歳入では、特別交付税、普通交付税などの増加があり、また歳出を節減した結果、三億八千万円程度の黒字の見込みとなっています。そのため、三年度当初予算で基金から繰り入れしていることや、地方財政法の規定から、財政調整基金へ一億二千万円、職員等退職手当基金へ四千万円の積立金を追加しました。



国道8号をポプラ並木に 推進協議会が発足

グリーンピア・ルート8推進協議会設立総会が四月二十八日青年教育センターで開かれました。これは、国道8号沿線をポプラ並木街道にしようというもので、白根青年会議所、市老人クラブ連合会、市連合婦人会など十一団体が参加。設立総会では、会長に洪川善太郎老人クラブ連合会長、副会長に二瓶徹青年会議所理事長を選出した後、今年度の事業として、中央通を起点に南北一帯にポプラを植

ることを決定しました。国道8号のポプラ並木化構想は、青年会議所が一昨年から取り組みを始めていたもので、既に四十本を植えています。二瓶副会長は「今までは、青年会議所単独で進めてきましたが、全市民的な運動に発展させるため、多くの団体から賛同を得て推進協議会を発足しました。いろいろな意見を出し合って、必ず完成させたい」と決意を語りま

